

家中の中でも 危険がいっぱい!

予防救急を 始めましょう!

転倒や転落

階段には手すりをつけたり、床に置いた物などで転ばないように整理整頓をしましよう。

食べ物等による 窒息事故

のどにつまりやすい
食べ物は
小さくしましょう。

ケガ(一般負傷)等による 救急搬送件数



平成28年統計 横須賀市内

高齢者：65歳以上
成人：18～65歳未満
少年：7～18歳未満
乳幼児：0～7歳未満（新生児含む）

日ごろからの
心がけや
事前対策を行って
事故を防ごう！

入浴中の事故

入浴中は家族がこまめに声を掛けましょう。
入浴前には脱衣所や浴室を暖めましょう。

夜間、休日などの医療機関のお問い合わせ先

●午前8時～午後8時まで（年中無休）横須賀市コールセンター

☎ 046-822-2500

●横須賀市コールセンター開設時間以外 横須賀市消防局（代表）

☎ 046-822-0119

予防救急に関する問い合わせ先

●横須賀市消防局 救急課

☎ 046-821-6507

しっかり
予防
しましょう！



予防救急とは？

自分自身や家族の日頃から心がけや、環境づくりによって防げたはずの怪我や病気はたくさんあります。そうした“事故”を未然に防ぐことを予防救急といいます。

シンボルマークのコンセプト
YOKOSUKAの「Y」、予防救急の
「Y」、倒れそうな人に差し伸べる
「優しい手」を表現しています。





予防救急チェックシート

普段の生活を振り返り、家族みんなで話し合い、チェック☑してみましょう！

※ 対策をしていたらチェックしてください

お部屋は片付いていますか？

お部屋の中での転倒は、見えづらい夜間に多く発生しています。普段から片づけを心がけましょう。



洗剤などは手の届かないところにありますか？

特に子どもがいるご家庭では洗剤などの誤飲事故があります。手の届かないところへ置きましょう。



ベランダなどに足場となるものはありますか？

ベランダや窓の近くに足場があると、子どもが乗って転落する事故が起っていますので、足場をつくらないようにしましょう。



お風呂に入るときは、家族に声をかけていますか？

お風呂で何かあつても異常にすぐ気づくことができます。また、体調が悪いときの入浴はやめましょう。



冬場は脱衣所などの温度差に気をつけていますか？

冬場における浴室での温度差によって突然倒れてしまうことなどをヒートショックといいます。事前に脱衣所を暖めるなど対策をしましょう。



自転車のヘルメットや車のシートベルトは正しく使っていますか？

自転車に乗る際のヘルメットの着用やチャイルドシートなどを正しく使うことで、“もしも”的なとき身を守ることができます。



のどに詰まりやすい食べ物は小さく切ったりしていますか？

のどに詰まりやすい食べ物は、事前に小さく切って詰まらないように対策しましょう。



階段には手すりなど転倒防止対策がありますか？

階段に手すりやすべり止めマットなどがあると転倒・転落防止に役立ちますので、階段を利用する際は手すりを使ってください。



のどが渴いていなくても、こまめな水分補給はしていますか？

のどが渴いていなくても体は水分が足りていないことがあります。こまめに水分補給して熱中症を防ぎましょう。



チェックが8~9個 …よく気をつけていますね。でも引き続き注意をしてください。

チェックが5~7個 …大きな病気などにつなげないため、改善できるように対策しましょう！

チェックが4個以下 …今すぐ対策が必要です！ご家族等と話し合いましょう！



ご本人やご家族の心がけ一つで、
大きな病気やケガを防ぐことができます。
みなさんも**予防救急**を始めてみましょう！

製作・監修
横須賀市消防局

許可無く転載・複製等は禁止します